

- 全国9ブロックに産官学金で構成されるブロックプラットフォームを内閣府と共同して設置。
- ブロックプラットフォームを通じた案件形成の推進に向けて、
 - ①首長のPPP/PFIに対する理解促進を目的とした「PPP/PFI推進首長会議」
 - ②地方公共団体等の案件に対する民間事業者の意見を聴く「サウンディング」
 - ③民間事業者等を対象にコンセッションの事例等を紹介する「コンセッション事業推進セミナー」等を実施。

【令和2年度におけるブロックプラットフォームの主な取組】

○PPP/PFI推進首長会議

- ・ 全国5ブロックにおいて開催（東北、関東、近畿、四国、九州・沖縄）。
- ・ 計76市町村の首長等が参加。

○サウンディング(官民対話)

- ・ 地方公共団体等が有する具体的な案件に対して、民間事業者の意見を聴く「サウンディング」を全国8ブロックにおいて開催（北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州・沖縄）し、85地方公共団体から109件の応募。
- ・ 各ブロックで民間事業者からのアピールタイムを設け、延べ61社の民間事業者が参加。

○コンセッション事業推進セミナー

- ・ コンセッション事業の普及を促進するため、先進的な取組等を紹介するコンセッション事業推進セミナーを令和2年12月22日(火)に仙台市で開催(会場とWEBを併用)。
- ・ 民間事業者、金融機関、地方公共団体等あわせて約700名が参加。

○PPP/PFI推進施策説明会

- ・ 令和3年2月25日(木)に開催。
- ・ 国土交通省だけでなく他省庁が取り組んでいるPPP/PFI推進施策も含めて紹介。